

くらしき心ほっとサポート 心ほっとサポート 活躍しています!!

粒江学区くらしき心ほっとサポート 1期生 小川瑞江 藤岡晴美
3期生 三宅孝子
6期生 亀岡教子

くらしき心ほっとサポートは、精神障がいに対する偏見除去や心の健康づくりの推進を目指して、地域への啓発活動を行っています。社会資源や組織を活用したネットワークづくりやサポートを中心とした地域住民の参画による交流の場づくりなどの取り組みを行っています。

くらしき心ほっとサポートは、こんな活動をしています!

- ころの健康づくり講座の開催
- 自殺予防街頭キャンペーン
- 作業所等で当事者との交流
- 各学区ミニ健康展・地域のまつり等での啓発 等



～9月10～16日は自殺予防週間です～

倉敷市では毎年約80人の方が自殺で亡くなっています。悩んでいる本人は、周囲に心配をかけたたくなくと自分自身で抱え込み、誰にも相談できずにいることもあります。

身近な人の気づきがとても大切です

- 気づき 大切な人の変化に気づき、声をかけましょう
- 傾聴 本人の気持ち尊重し耳を傾けましょう
- つなぎ 早めに専門家に相談することを勧めましょう
- 見守り 温かく寄り添いながら、じっくりと見守りましょう

高齢者の方についての 相談はこちらへ

例えば、こんな時に相談してください。

「急に介護が必要になって、どうしていいかわからない」「介護保険について教えて欲しい」「家に引きこもりがちになって心配」「認知症になったかもしれない…」「とにかくどこかに相談していいのかわからない」等々。

こんな方法で相談してください。

- 電話 いつでもいいです。匿名でもかまいません。
- 訪問 お宅や、病院等に出向きます。
- 窓口 お気軽に立ち寄りください。

秘密は厳守いたします。相談は無料です。お気軽にご相談ください。



地域の高齢者の方についての相談はこちらへ
倉敷市倉敷南高齢者支援センター
(倉敷市委託事業) 倉敷市粒江2500-1 (浮洲園内)
電話 086-420-1355



お問い合わせや詳しいことは、下記までお電話下さい。

高齢者総合福祉施設 浮洲園 UKISUEN
社会福祉法人 純晴会
理事長 岡本 康晴

- ◆施設概要
- ◆特別介護老人ホーム (短期入所事業)
- ◆デイサービスセンター
- ◆グループホーム
- ◆ショートステイ (短期入所事業)
- ◆ケアハウス (健康老人ホーム)
- ◆居宅介護事業 (ケアプラン作成)
- ◆倉敷南高齢者支援センター (倉敷市委託事業)

ボランティアセンターの活動に 参加して

民生委員・児童委員 小川 佐智子

いつもになく暑い今年の夏、いろいろな所で水害がありました。特に真備地区は大変な被害でした。

先日、8月12日に倉敷災害ボランティアセンターの受付のお手伝いに行きました。全国各地から1,000人近い方がボランティアとして朝早くから来られています。

35℃を超える炎天下の中、床下の泥のかき出し、2階にたまった泥を土のう袋に詰めて外に運び出し、田んぼに流れ込んだ土砂のかき出しなど、かなりきつい作業です。

泥だらけになって帰ってこられたボランティアの皆さんは、疲れきってはいるものの、文句一つ言わず、「まだまだ終わりません。また手が空いたらボランティアに来ます。がんばってください」と言って帰って行かれました。本当に感謝の一言につきましました。

真備地区は、道路のガレキは自衛隊がほぼ撤去していますが、各家の敷地内は、まだまだ片付いていません。ゴミの集積所になっている所はかなり大きなゴミの山が残ったままです。

元通りの真備の街に戻るのには相当な時間がかかりそうです。がんばろう真備!

人生の先輩から生きる知恵を学ぼう

倉敷南高齢者支援センター 赤木 広輝

皆さん、粒江の地理や歴史について知っていますか? 恥ずかしながら私は小学生の頃から粒江に住んでいますがあまり知りませんでした。そんな時に、うきうき館の「夏休み子どもイベント～人生の先輩から生きる知恵を学ぼう～」に参加ししっかり学ぶことができました。

「粒江を学ぶ」をテーマに、長年学校教育に携わってこられた味野誠先生が、「粒江の地理」と「粒江の歴史」について2回にわたりお話しして下さいました。宇宙からの地球の写真、地球儀、あらゆる種類の地図を使って、様々な角度から粒江について教えて下さいました。

大昔、粒江は海だったそうです。現在の山は島だったところで、海に由来して地名に江、洲、島、津、浦などがついているそうです。驚きました。また、高梁川は元々酒津のあたりから2本に分かれていたが、度重なる氾濫を何とかしようと明治から大正時代にかけて大改修が行われ、今の高梁川になったそうです。知らないことだらけです。本当に勉強になりました。

このイベントは、私たち高齢者支援センターが企画したものです。高齢者の方々の活躍の場を作り、生きがいを持ってまだまだ元気に地域で活躍してほしい、祖父母世代との交流を通じて地域のつながりを強めてほしい、子ども世代が豊かな体験を通じて粒江に愛着を持ち、大人になって地域のために活躍してくれる人材に育ててほしいなど様々な思いをこめて企画しました。今後も続けていきたいと思っています。



グループホーム 萌 もえ



指定認知症対応型
共同生活介護事業所

TEL (086) 424-1165 FAX: (086) 426-6505
(URL) <http://www.moe2003.net> (E-mail) info@moe2003.net
〒710-0035 岡山県倉敷市黒石 377-1